



千苅ダム治水活用工事竣工 22年5月28日



城山トンネル周辺工事進む



車窓から見た城山見る度に小さくなっていく



南武橋浚渫区域に土砂堆積は始まった



南武橋左岸橋台工事進む



令和4年10月末には付け替え完了。仮設橋撤去？

5月28日千苅ダム治水活用工事竣工。産業遺産に指定された、神戸市の水道用ダムで治水機能を持たせるのは神戸市の理解と産業遺産としての歴史的価値を損ねず、工事期間中も、利水・治水・水質へ障害が発生しないようにする非常に困難な工事で有ったろうが、多くの関係者が粘り強く真摯に取り組んだ結果、千苅ダムを訪れる人に何の変化も開示させない環境に配慮した困難な工事の竣工式を迎えることができたと思う。

城山トンネル周辺工事も順調に進んでいる。西宝橋仮設橋への迂回路が繋がると、西宝橋架け替え、171号線と名塩道接続工事へと進み、大雨予報の度に出された道路規制発令もなくなる事だろうが、昔の有馬道の景観が失われ交差点に建って道行人の無事を祈っていたお地蔵さんも居なくなり一抹の寂しさを感じずにはいられない。しかし、道路や川が広がり通行容量も川流下能力も増えお地蔵さんに頼らなくても安全にはなるのだろう。

南武橋架け替えも順調に進み、素人目にも令和4年10月31日竣工、供用開始が確実視出来るようになってきた。供用開始直後から河川工事時期に入ることから、仮設橋撤去工事。これに引き続いて、旧南武橋撤去工事へと続くのだろう。旧橋撤去が終わると阪神橋梁強化？ 潮止閘撤去、河口までの浚渫工事が行われ武庫川の治水安全度は格段に改善されるものと思う。